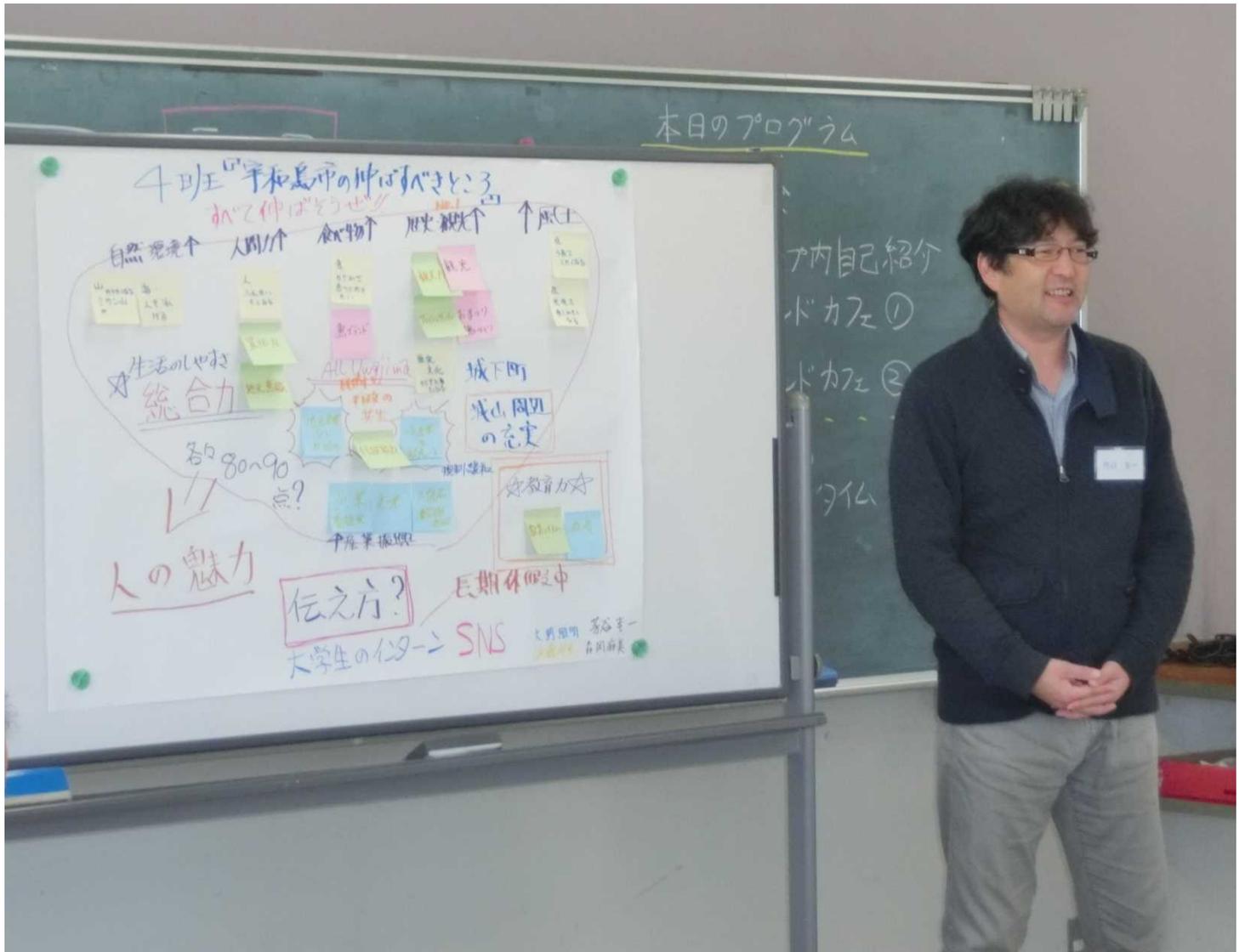


まちづくり 第2回 市民ワークショップ 結果報告書



宇和島市

目 的

宇和島市では、現在第二次宇和島市総合計画の策定を進めている。本ワークショップを通して、住民に総合計画やまちづくりについて親近感をもってもらうと共に、住民が普段感じているまちづくりへの課題やニーズをワークショップで抽出し、これらの意見を計画に反映させることを目的としている。

概 要

日 時：平成28年11月16日（水）

9：00～12：00

場 所：宇和島市役所6階 602会議室

参加者：18名

グループ：5グループ（3人グループ×2、4人グループ×3）

テーマ：宇和島市の伸ばすべきところ

形 式：ワールドカフェ形式（※）

※少人数に分かれたテーブルで自由な対話を行い、他のテーブルとメンバーをシャッフルして対話を続けることにより、参加者全員の意見や知識を集めることができる手法です。

当日のスケジュール

開会式（9:00～）

グループ内自己紹介（9:15～）

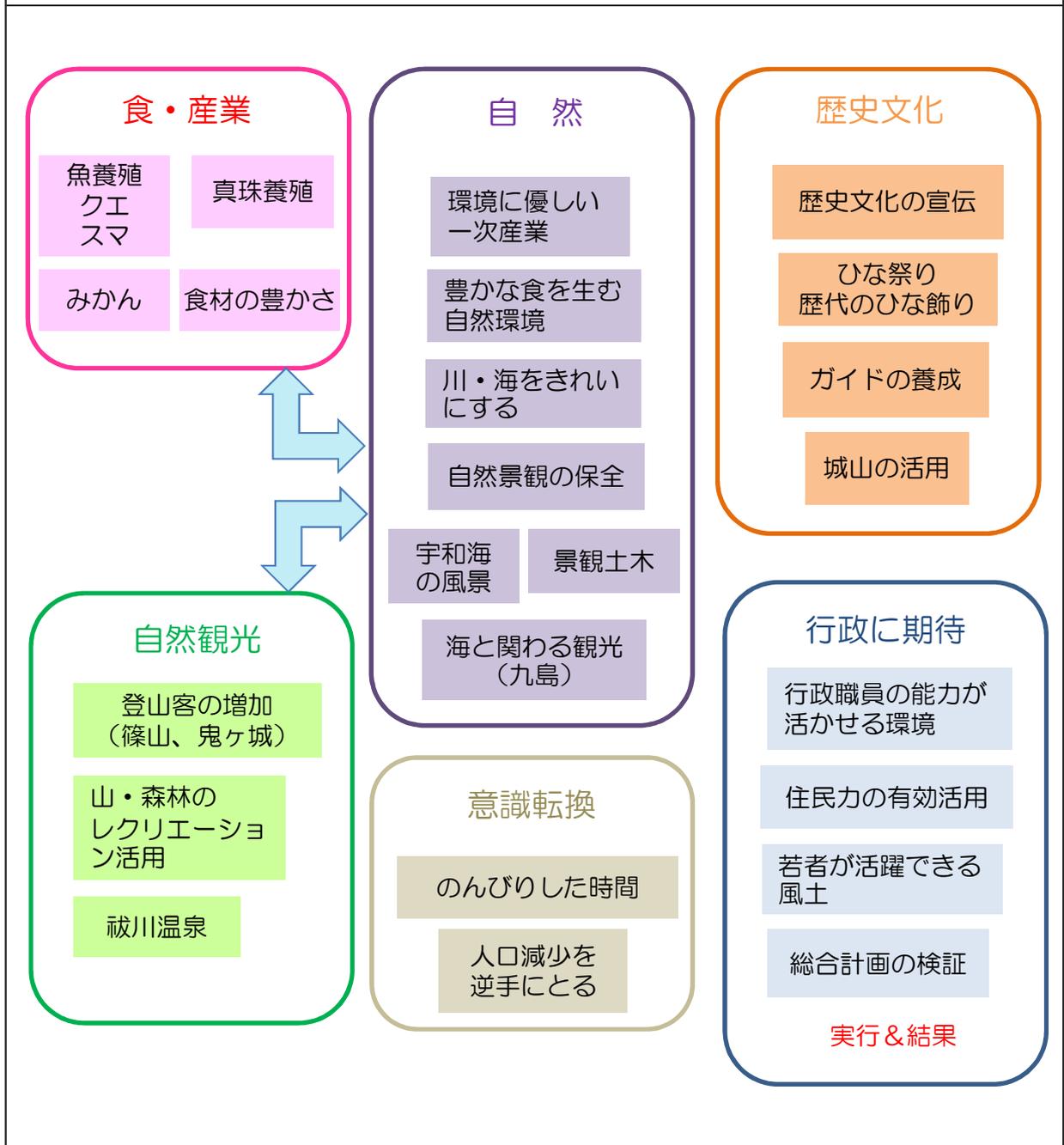
ワールドカフェ①（9:25～）
テーマ「宇和島市の伸ばすべきところ」

ワールドカフェ②（9:50～）
テーマ「宇和島市の伸ばすべきところ」

まとめ、発表（10:30～）

閉会式（11:30～）

1 班

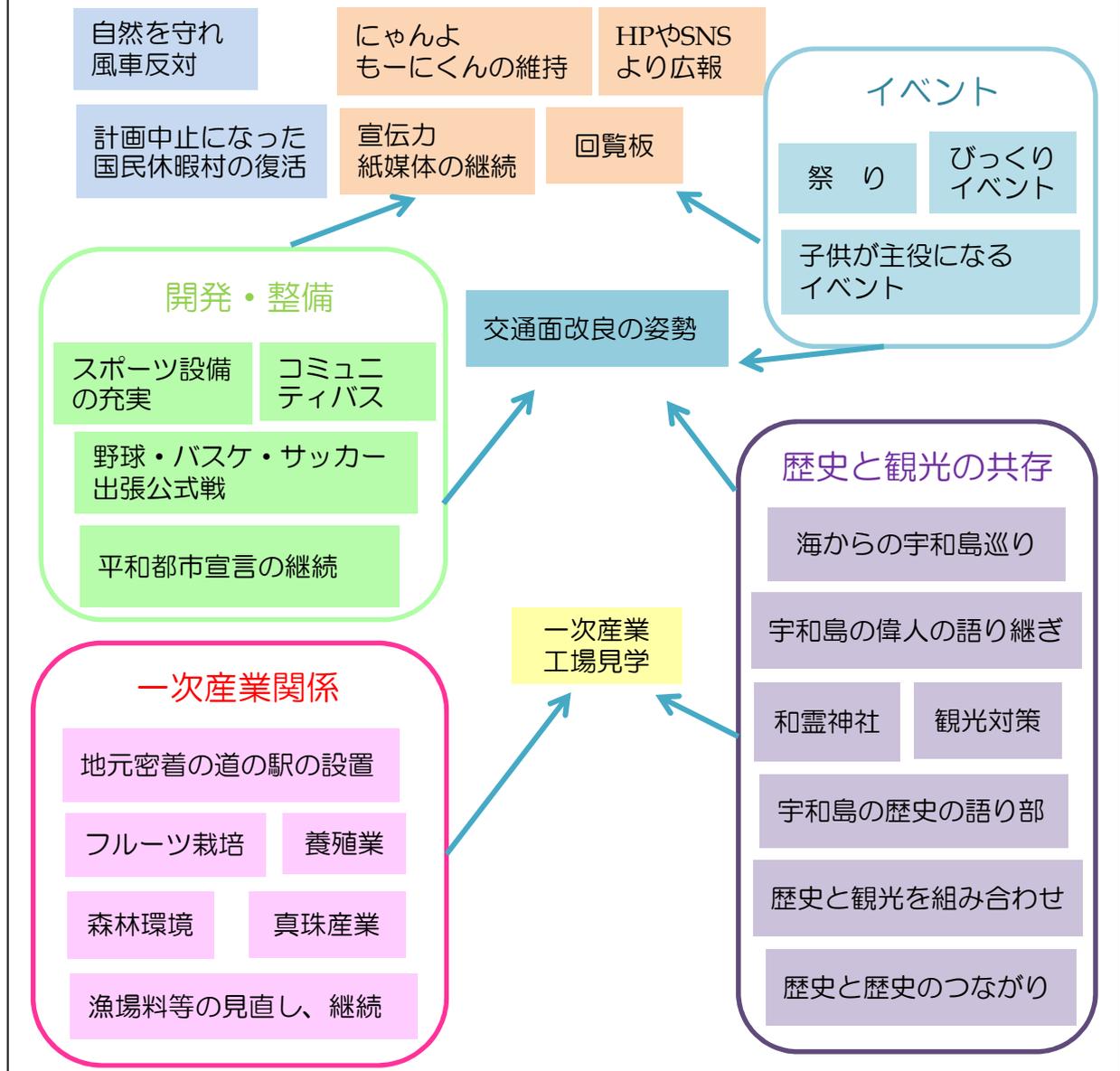


ワーキングの中で気になったコメント

- ・来る人が都会にはない「自然」を求めて来るのではないだろうか。であれば、地元の人こそ宇和島の自然（海・山）を大切にすべきである。自分たちが大切にしているものを魅力だと言うのはおかしいと思う。
- ・人口減少を逆手に取って素早い決断を下し、意識転換を図っていきたい。
- ・（行政への期待として）第1次総合計画について、「できたこと」「できなかったこと」をきちんと分析してほしい。
- ・人口ピラミッドを見ると、若者の意見が通りにくい状況になっているのではないか。若い人の意見を聞き入れてほしい。
- ・宇和島の良さを発信していくためには、専門的な外部の人間が必要ではないか。

2 班

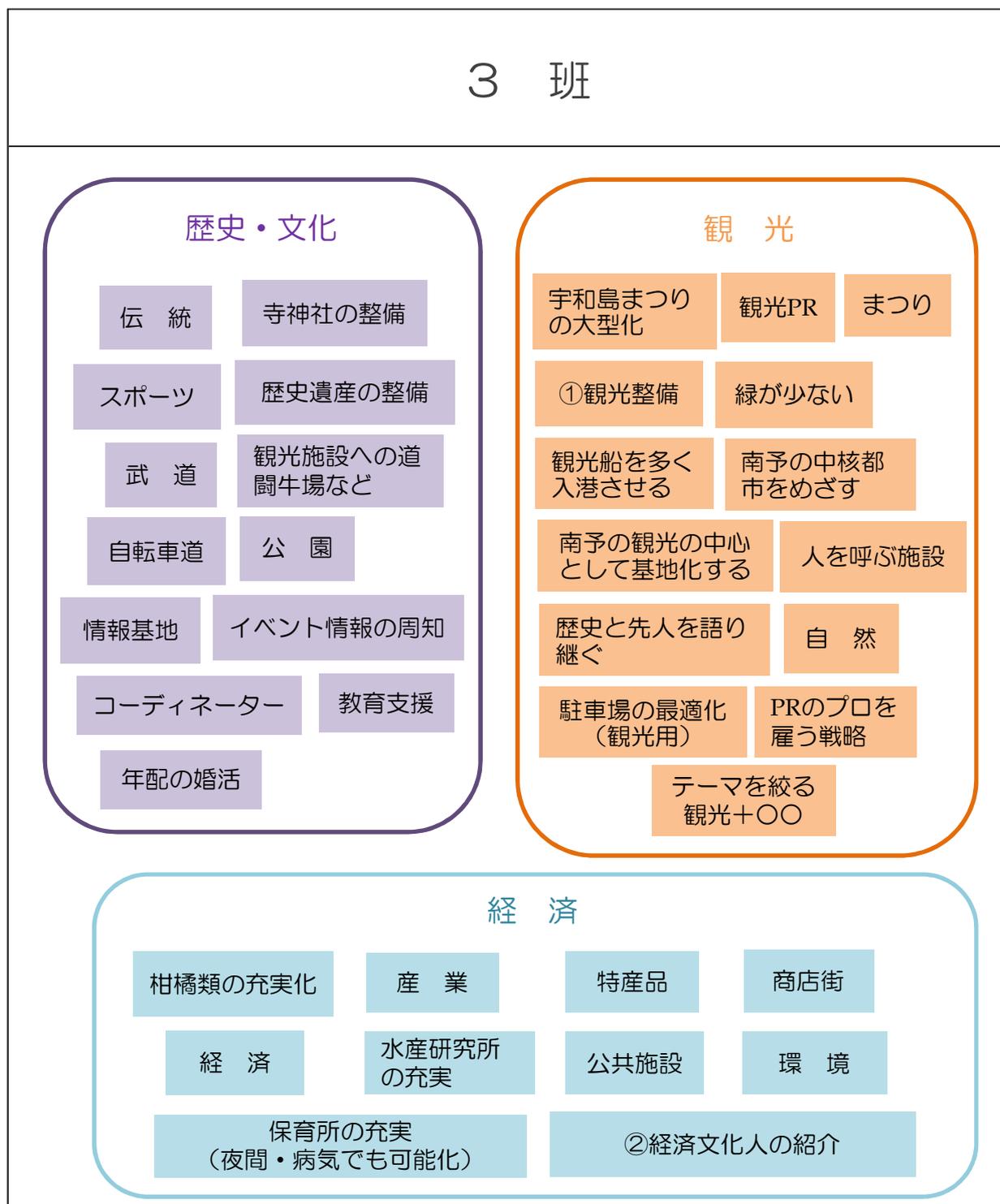
エネルギー関係



ワーキングの中で気になったコメント

- 宇和島の良いところは歴史であるが、若い人に興味を持ってもらえていないのが現状である。
- 交通の便の改良は最近なされて来たが、伸ばしていきたいのは一次産業。環境に応じて変化させていくことも重要ではないか。
- 周知力が必要である。ホームページやSNSなどにも力を入れているが、届く層が若い人に限られている。イベント自体を「知らなかった」と言われることもある。
- イベントと一次産業を繋げる観光施設などを増やすことが「伸ばすべきところ」ではないか。
- まだまだ十分に活用されていない施設などもあり、それらの活用を再計画すべき。

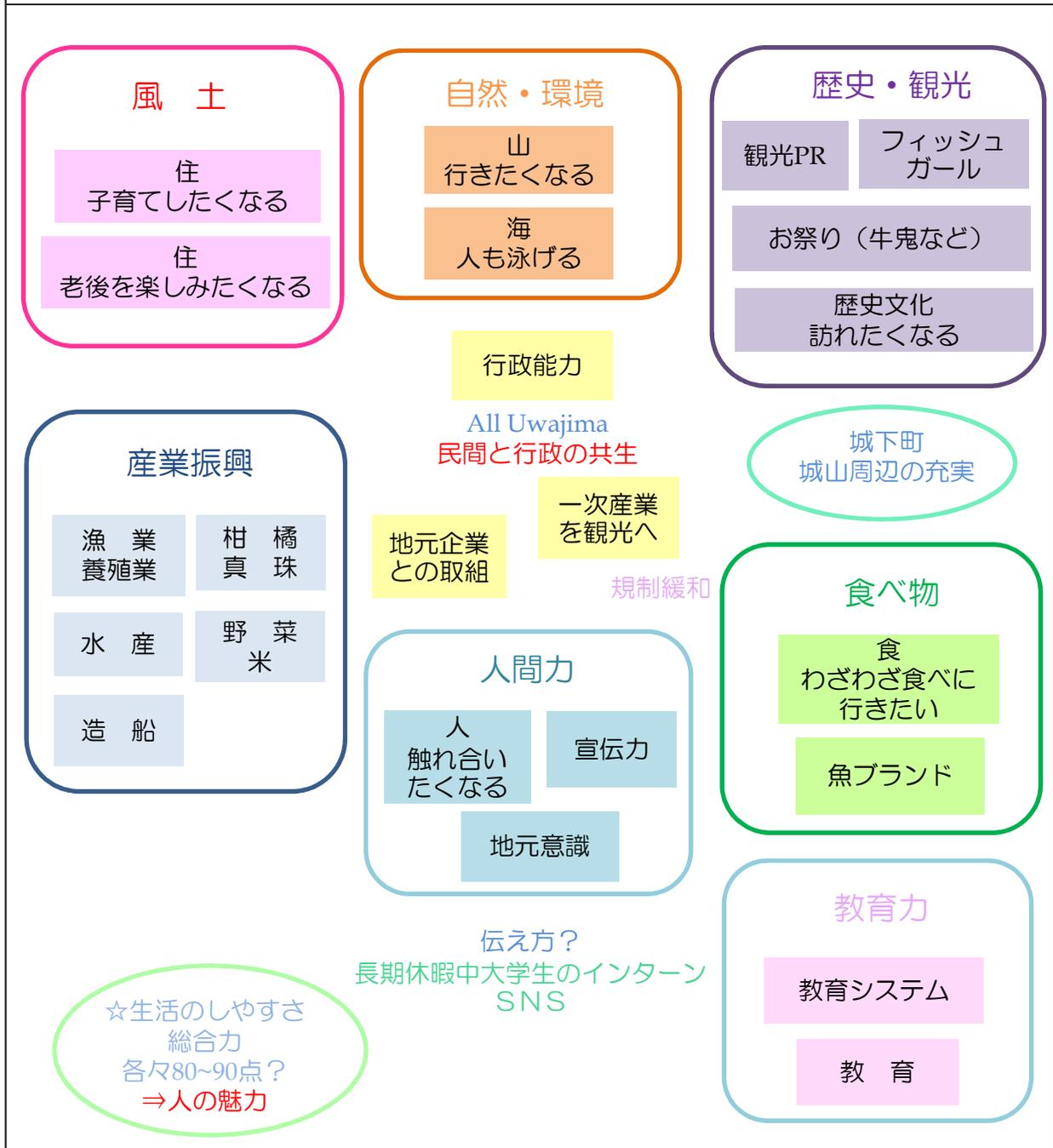
3 班



ワーキングの中で気になったコメント

- ・第1次総合計画を見ると10年前と同じことをしている。魅力、伸ばすべきところ、変えたいところ、全て出ている。しかし、多岐にわたるため全てが中途半端になってしまっている。的を絞って（観光と人材育成）成果を上げ、次に繋げて欲しい。
- ・ただ観光施設を紹介するだけでなく、「（経営的観点を持って）いかに観光客にお金を落としてもらうか？」を考えるべきではないか。
- ・観光都市として目標を持って、街並みの整備を進めていただきたい。「宇和島に来てよかった」「また来たい」と言われるような宇和島にしたい。
- ・生きた教材を用いて歴史をつないでいくべきではないか。そのために、意識を変えて、毎日を過ごすことが重要だと思う。

4 班



ワーキングの中で気になったコメント

- 宇和島市は、総合力としては高いのではないか？ただし、「人の魅力」は来てもらわなければ伝わらない。つまり、来てもらえるようにすることが重要である。
- 伸ばすべきところを一点に集約すると「教育」である。宇和島の10年後は、宇和島のことを伝えてくれる子ども達を教育することにかかっており、何を差し置いても教育に予算を割き、行政・市民ともに一致団結すべきである。
- 10年後の宇和島市を考えた時に、勉強ができるだけの教育ではなく、1次産業を支える人材を育てることも考えた方が良いのではないか。

5 班

情報発信・観光

外国人の
観光客

コーディネーター

滞在時間を
延ばす

城山

情報発信力

きさいやロード

観光力

終着駅
の魅力

飲食店の充実

リピーター
を増やす

凸凹神社

バイク
ミーティング

教育・子育て

子育て支援

教育

公共施設の充実

若者が残るための
支援（雇用等）

若者が行くところがない

ヨソモノ目線から

住民の皆さん
少しの積極性

住民同士、住民と市の協力

特産品PR

みかん

特産品開発

ふるさと納税

ワーキングの中で気になったコメント

- 子育て支援として、こどもが遊ぶところが少ない（特に雨の時）ので、もう少し増やして欲しい。
- 南予の人の良さでもあるが、控えめな方が多く、少し積極性を出してもらいたい。
- こども達のためにも未来を良くしたい。そのためにも街の活性化に取り組んでいきたい。